vintagetools

VT900 STUDER Channel

取り扱い説明書

（株）アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

＊ この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

Thank you!

このたびはVT900 STUDER Channel をお買い求めいただきありがとうございました。

VT900 STUDER Channelstrip は、STUDER 900 シリーズのアナログ・コンソールのモジュールを、1U のアナログ・アウトボードとして再生した製品です。

最高峰のアナログ・コンソールのひとつである STUDER 900 シリーズのワイドレンジでクリアーな音質、パーフェクトな EQ セクションを、アウトボード・ユニットとしてスタジオ録音でご利用いただけます。

Front Panel Control

1, LINE LEVEL

LINE LEVEL ノブの外側は LINE、または MIC 入力を選択できます。

TAPE、GEN の 2 つのポジションは接続されていませんので MUTE ポジションとなります。

内側のノブはラインレベルのキャリブレーションで 6dB のブースト、またはカットを行います

2, MIC LEVEL

MIC LEVEL ノブの外側はマイクレベルを 10dB のステップゲインで切り替えます(入力レベル-60～+20dBu)。内側のノブは 0～+12dB のゲインを連続可変できます。

3, OVERLOAD

+17dBu でクリップインジケーターが点灯します。

4, PHANTOM POWER

48V ファンタム電源のオン/オフ・スイッチです。

5, PHASE

MIC/LINE 信号の位相を反転します。

6, HP FILTER

−12dB/Octave のハイパス・フィルターです。

30Hz − 330Hz で連続可変できます。OFF ポジションで無効です。

7, LP FILTER

−12dB/Octave のローパス・フィルターです。

700Hz − 22kHz で連続可変できます。OFF ポジションで無効です。

8, HF EQ

700Hz～15kHz までの周波数（連続可変）を +/− 15dB でブースト＆カットします。

ブースト＆カットノブは通常でシェルビング、ノブを引っ張るとピーキングとなります。

9, HMF EQ

400Hz～7kHz までの周波数（連続可変）を +/− 15dB でブースト＆カットします。

ブースト＆カットノブは通常で Q ファクターがワイド、ノブを引っ張るとナローとなります。

10, LMF EQ

120Hz～2kHz までの周波数（連続可変）を +/− 15dB でブースト＆カットします。

ブースト＆カットノブは通常で Q ファクターがワイド、ノブを引っ張るとナローとなります。

11, LF EQ

30Hz～600Hz までの周波数（連続可変）を +/− 15dB でブースト＆カットします。

ブースト＆カットノブは通常でシェルビング、ノブを引っ張るとピーキングとなります。

12, EQ IN

EQ セクションの有効、無効を切り替えます。

Rear panel

1, POWER

付属の電源ケーブルをご使用ください。115V 仕様です。

2, LINE OUT

XLR 仕様のライン出力です。

3, LINE INPUT

XLR 仕様のライン入力です。

4, MIC INPUT

XLR 仕様のマイクロホン入力です。